



取扱説明書

ATOM



SPECIALTY 65



SPECIALTY 75

【グラインダーの取扱説明書について】

お買い上げ頂きましたグラインダーには、日本語訳取扱説明書を同梱しておりますが、グラインドに必要な説明が主体となっております。

恐れ入りますが、グラインドに関係のない他の機能につきましては、併せて同梱しております英語版取扱説明書をご参照くださいますようお願い申し上げます。

1. 概要

製造者：CONTI VALERIO - Via Luigi Longo, 39/41 - 50019 Sesto Fiorentino (FI) - ITALY

モデル名：ATOM SPECIALTY 75

2. 技術仕様

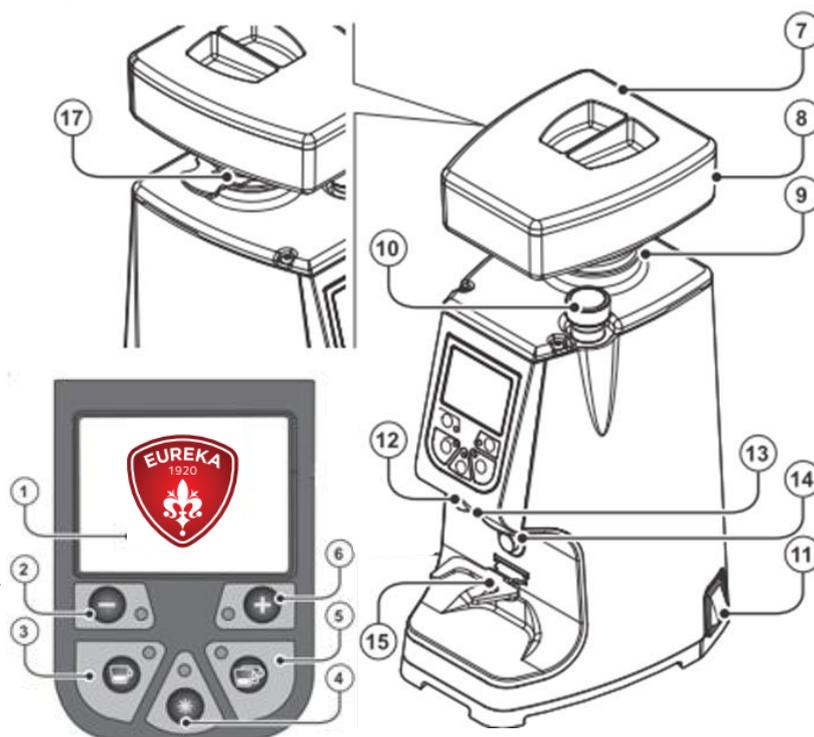
機種名	ATOM SPECIALTY 75	ATOM SPECIALTY 65
電圧 (V)	100	100
周波数(Hz)	50/60	50/60
消費電力 (W)	650	450
原動力 (W)	250	245
回転数/分 RPM	1700	1650
ホッパー容量 (g)	1400	1200
産出量 (g /秒)	5.5	3.7
重量 (Kg)	9.5	9.5
高さ (mm)	570	540
幅 (mm)	180	180
奥行 (mm)	227	227

本取扱説明書は、本機の使用およびメンテナンスのためのもので、本機に不可欠なものです。本書は本機器の正しい使い方、メンテナンス、また、安全に関する情報が含まれています。本書はマシンと共に保管し、マシンの使用者が変わる場合も次の使用者の元にマシンと共に手渡されること。製造者は本書内容を変更・修正する権利を有する。製造者及び弊社は、本機の不適切な設置、誤った使用方法、使用者の不注意、本来の目的以外の使用等によって発生したいかなる対人・対物損害についていっさい責任を負いません。

4. 各部の名称

挿絵等が一部現物と異なる場合があります。

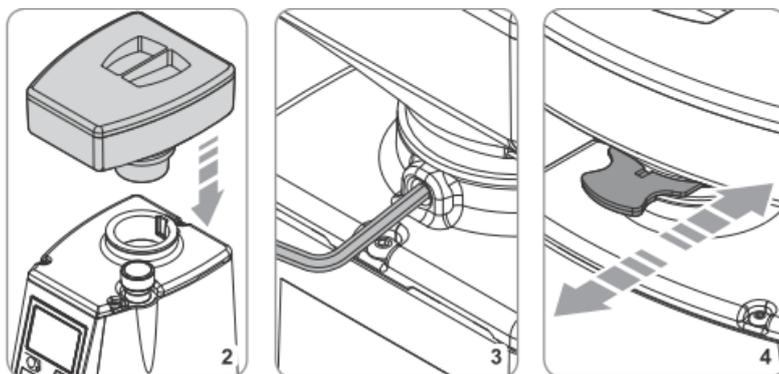
1. タッチパネル
2. 減少ボタン
3. シングル ボタン
4. マニュアルボタン
5. ダブル ボタン
6. 増加ボタン
7. ホッパー蓋 (ふた)
8. ホッパー
9. ホッパー固定ネジ
10. 挽き目調整ノブ
11. 電源スイッチ
12. (照明) ライト
13. コーヒー粉出口
14. グラインド (挽き) ボタン
15. コーヒーフィルターホルダー受け (フォーク)
17. ホッパー開閉タブ



5. ホッパーを固定する

操作を始める前に、ホッパー(8)を装着します。

ホッパー(8)を台座に差し込みます(図 2 参照)。この時、ネジ穴が後ろにある固定ネジ(9)の位置に合うようにします。固定ネジ(9)を締めます(図 3 参照)。



6. 使い方

6.1 はじめに

本機はコーヒー豆の挽き時間をもとに正確なコーヒー粉量をグラインドします。

そのため、操作前の設定が不可欠です。ブレンドのタイプ(深煎りか浅煎り)と挽き具合(粉の細かさ)を加味して、シングルボタンとダブルボタンそれぞれの挽き時間を、コーヒー粉の重量を測りながら設定します。

～基本的な使用方法～ ※注意 アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

- ・電源プラグを差し込み、ホッパー(8)下部にあるホッパー開閉タブ(17)を閉じます(図 4 参照)。
- ・ホッパーの蓋(7)を外し、ホッパー(8)にコーヒー豆を入れます。
- ・電源スイッチ(11)を ON にします。電源ランプが点灯します。
- ・ホッパー開閉タブ(17)を引き、コーヒー豆を通します。

6.2 フィルターホルダーを使ったグラインド

ホルダー受け(15)を挿入口に差し込み、固定します(図 8 参照)。シングルボタン(3)  かダブルボタン(5)  を選びます。

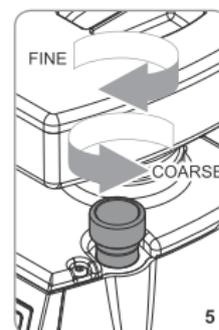
フィルターホルダーをフォーク/ホルダー受け(15)にのせ、そのままフィルターホルダーを使って挽きボタン(14)を押すと粉出口(13)からコーヒー粉が出ます。設定した挽き時間でグラインドが止まります。

6.4 挽き目の調節 (図 5 参照) 必ずグラインドしながら行います

* 調節ツマミ(10)を時計方向に回すと挽き目が細かくなり (エスプレッソ)、反時計方向に回すと粗くなります (フィルターコーヒー)。挽き目の調節は最大 2 目盛りずつグラインドしながら少しずつ行います。

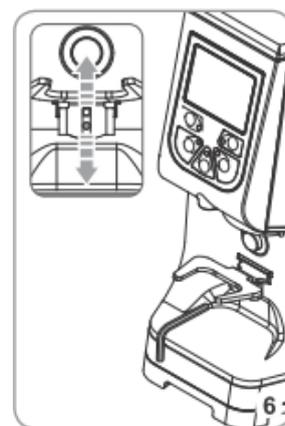
(注) 調節ツマミを 3 目盛り以上回すと、モーターが停止し、グラインド刃が動かなくなるか、損傷する場合があります。挽き目を細かくし過ぎたら、調節ツマミを粗くする (反時計方向に回す) と再びグラインドできるようになります。

* 調節ツマミ(10)で挽き目を調節したら、2, 3 杯分 試し挽きしてください。



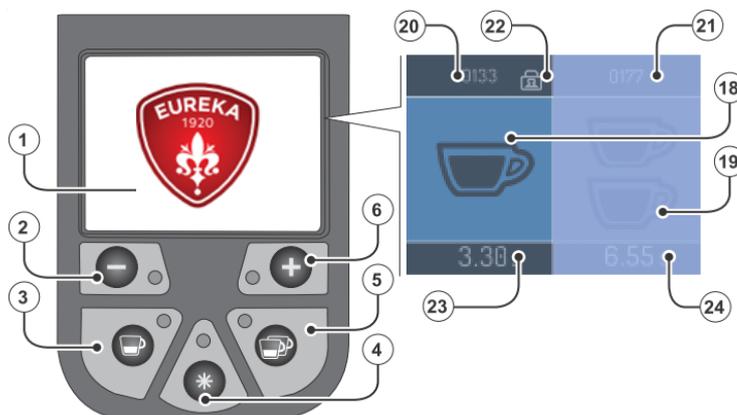
6.5 ホルダー受け（フォーク）の調整（図6参照）

- ・六角棒スパナを使ってホルダー受け(15)のネジをゆるめます。この時、ネジを完全に回して外さないようにしてください。
- ・フィルターホルダーの大きさに合わせて、ホルダー受け(15)を上下に動かして調整します。
- ・好みの位置でホルダー受けのネジを締めます。
- ・このホルダー受けはフィルターホルダー(2.5~5 cm)を置いたままの状態に保持できます。



6.6 設定

18. グラインド状況のビジュアル表示 /シングル
19. グラインド状況のビジュアル表示 /ダブル
20. カウンター(杯数)/シングル
21. カウンター(杯数)/ダブル
22. ロック(設定不可)
23. 挽き時間(秒)/シングル
24. 挽き時間(秒) /ダブル



6.6.1 電源を入れる

初めてのご使用時、本機は工場出荷時の設定になっています。

その後は、最後に使った設定が保持されます。

電源スイッチを入れると、右の画面が数秒間表示されます。

その後、操作画面が表示されます。



6.6.2 コーヒー粉量（挽き時間/秒）の設定（ディスプレイ）

- ・シングル(3)  を押し、シングルボタンが点灯。挽きボタン(14)を押してグラインドを開始し、タイマーが0になると止まります。ディスプレイのカップ(18)が満たされます。
- ・グラインドが完了すると、挽き時間が設定値に戻ります。
- ・シングル（1杯分）のカウンター が1増えます。
- ・ダブル(5)  も同様に操作し、ダブル(2杯分)のカウンター が1増えます。
- ・増加(6)  か 減少 (2)  ボタンを押すと、そのグラインド時間(秒)が増減します。

(設定済みボタン)グラインド中に一時停止・再開・終了するには:

- ・フィルターホルダーで挽きボタン(14)を押すと、グラインドを一旦停止します。
- ・再度、挽きボタン(14)を押すと、グラインドを再開し、残りの設定時間を挽きます。
- ・選択した押ボタンを押す(点滅)とグラインドを終了します。挽き時間は設定値に戻ります。

6.6.3 マニュアル「Manual Mode」での使い方

マニュアルボタン(4)  を押すと、連続モードに切り替わります。



グラインドを始める：

- ・ マニュアル(4)  を押してグラインドを開始し、再びマニュアル(4)を押すと止まります。
- ・ フィルターホルダーを使って挽きボタン(14)を押すとグラインドが始まり、挽きボタン(14)からフィルターホルダーを離すと止まります。

シングル(3)  かダブル(5)  を押すと、連続モードが解除され通常の状態に戻ります。

6.6.4 挽き時間（秒）調整機能をロックする

同時に  (6)ボタンと  (2)ボタンを押してから放すと、挽き時間の調整ができなくなります（ロックされます）。また、ディスプレイにロックマーク  (22)が表示されます。

再び、同時に  (6)ボタンと  (2)ボタンを押すと、ロックが解除されます。

6.6.5 部分カウンター（杯数）のリセット

粉量設定済みの画面で、マニュアル(4)  を長押しすると、シングル/ダブルのカウンター(杯数)をリセットすることができます。

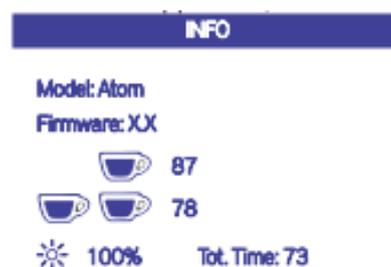
ただし、総カウンターはリセットできません。総カウンターの表示は、隠れたデータ表示に切り替えて行います。

6.6.6 隠れたデータの表示

マニュアル(4)  を押しながら本機器の電源スイッチを入れて、下記の画面にアクセスします。

- ・機種：ATOM
- ・ファームウェア：XX
- ・シングルとダブルの総杯数（リセット不可）
- ・連続グラインドの総時間（秒）
- ・ディスプレイの明るさ

 (6)ボタンと  (2)ボタンで調整可



通常画面に戻すには、シングル(3)  かダブル(5)  を押します。

7. クリーニングとメンテナンス



注意 クリーニングやメンテナンスをする前に、プラグを抜いてください。
コンセントからプラグを抜くときは、電源ケーブルやグラインダー本体を引っ張らないようにしてください。

7.1 クリーニング・掃除

グラインダーを正しく使用するには、クリーニングが基本です。掃除を怠ると、コーヒー粉の出方、粉量の正確さ、挽き具合に悪影響を与えかねません。クリーニングの前に本機のプラグが抜いてあるか必ず確認します。少なくとも週に一度は、きれいな布でホッパー（8）内の油分を拭き取ります。

必要に応じて、ブラシやきれいな布などでコーヒー粉の排出口を掃除する必要があります。上記のクリーニングを行わないと、コーヒーに含まれる油分が酸敗し嫌な臭いを放ちコーヒーに悪影響を及ぼします。台座は湿った布できれいにします。

7.2 メンテナンス



注意 メンテナンスは、専門の技術者がおこなってください。
修理はお客様ご自身では行わず、正規の部品以外は使用しないでください。

グラインダーを正常に動作させるため、コーヒー豆 350Kg 毎を目安にグラインド刃を点検、交換してください。

8. トラブルシューティング

専門の技術者にお問い合わせください。

お困り際には、下記までご連絡ください。

お問い合わせ先:

大一電化社 修理工房 営業時間: 平日 10:00~17:00
定休日: 土曜日/日曜日/祝日

Tel : 0743-63-7803
Fax : 0743-63-1116

修理工房 : repair_info@daiichico.com (故障かな?と思ったら)
大一電化社 : info@daiichico.com (使いかたでお困りの場合)
ホームページ : <http://www.daiichi-mottainai.com/>